

2011年スタート

# 日本の川を泳ぐ旅



## 第4弾 古座川（和歌山県）

～熊野を代表する日本一の清流～

2012年7月

「日本の川を泳ぐ旅」の第4弾は、紀伊半島の南端・和歌山県を流れる2級河川の古座川。抜群の透明度と清らかな流れからカヌーのメッカとしても愛される日本を代表する清流の一つです。チーム筋肉バンザイの2012年遠征として古座川を訪問。ゆったりとした流れの中で、仲間と共に川泳ぎを満喫することができました。

# 古座川プロフィール

古座川は、その源を和歌山県大塔山南東麓に発し、南下しながら熊野灘に注ぐ2級河川。

天然記念物である一枚岩や数々の奇岩が沿川に存在し、透き通った水質と変化に富んだ川筋が特徴の、深い熊野の森々が育む清流です。



透明度抜群(2012.7.28 撮影)



高瀬橋より(2012.7.28 撮影)



地図出典：古座観光協会

# 泳いだ区間のご紹介



区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



支流・小川に架かる明神橋の下流からスタート。いよいよ古座川本川へ・・・

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



広い礫河原にて一息。

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



高瀬橋から上流側を眺める。流れが弱く、ちょっとひと踏ん張りが必要な区間。

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



高瀬橋の下流の瀬には要注意。しかしこの瀬の先は流れに任せてスイム。

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



牡丹岩下流の瀬にて休憩。川面からの眺めは贅沢。

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



飛び込み岩から上流側を望む。瀬と淵を繰り返し流れに任せて泳げる区間。

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



付近の小学校の水泳場に指定されている穏やかな区間。川ガキを多数発見。

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



河内橋上流から下流側を望む。ここから勾配が緩やかになり、流れに任せた水泳は終了。

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



河内橋から下流を望む。感潮区間のため、潮によっては逆流の流れが・・・

区間（明神橋から鉄道橋 8.0km コース）



ゴールのJR鉄道橋を望む。下は海水、上は淡水と、一気に汽水域に。

# 古座川の魅力選(1)



こんな水泳場が羨ましい・・・(古座川支流の小川にて)



ということで、みんなでスイムの後に記念撮影



古座川名物のカヌータクシー

# 古座川の魅力選(2)



古座川泳ぎスタート前の記念撮影



天然記念物・一枚岩



古座川名物の天然鮎

最後に・・・

「素敵な川だなあ・・・」と純粹に思える魅力が古座川にはたっぷりとありました。紀伊半島にはこの他にも清流がたくさん。次回はカヌーで更に上流からチャレンジしたいです。



川ガキがいっぱい